

# 平成 21 年度春期基本情報技術者試験 午前分野別出題数の予想

平成 21 年度春期から実施される新試験制度での基本情報技術者試験は、出題分野の構成が旧試験（平成 20 年度秋期までの試験）と変更になります。

情報処理教育研究室では、IPA の Web ページで公開されている 12 月と 1 月実施の IPA 修了試験と旧試験の分野別出題数を比較しました。

以下の表 1 と表 2 において、新試験と旧試験の問題数は、次のように算出しています。

新試験：12 月と 1 月実施の IPA 修了試験 2 回分の平均値

旧試験：平成 18 年度秋期～平成 20 年度秋期の基本情報技術者試験 5 回分の平均値

## 1. 分野

新試験での分野は、テクノロジー系、マネジメント系、ストラテジ系の三つです。

表 1 分野別出題数の比較

No	分野	新試験	旧試験
1	テクノロジー系	48.0 問 (60.0%)	65.0 問 (81.3%)
2	マネジメント系	11.5 問 (14.4%)	3.4 問 (4.3%)
3	ストラテジ系	20.5 問 (25.6%)	11.6 問 (14.5%)

新試験では旧試験と比較して、マネジメント系は 10.1%、ストラテジ系は 11.1%構成比率がアップし、テクノロジー系は 21.3%構成比率がダウンしています。問題数でみると、テクノロジー系が 17 問減り、マネジメント系が約 8 問、ストラテジ系が約 9 問増えています。

## 2. 大分類

新試験では、九つの大分類に分けて出題されます。

表2 大分類別出題数の比較

	No	大分類	新試験	旧試験
テクノロジー系	1	基礎理論	7.5 問 ( 9.4%)	16.0 問 ( 20.0%)
	2	コンピュータシステム	16.5 問 ( 20.6%)	21.2 問 ( 26.5%)
	3	技術要素	17.5 問 ( 21.9%)	20.4 問 ( 25.5%)
	4	開発技術	6.5 問 ( 8.1%)	7.4 問 ( 9.3%)
マネジメント系	5	プロジェクトマネジメント	4.0 問 ( 5.0%)	1.4 問 ( 1.8%)
	6	サービスマネジメント	7.5 問 ( 9.4%)	2.0 問 ( 2.5%)
ストラテジ系	7	システム戦略	6.0 問 ( 7.5%)	0.6 問 ( 0.8%)
	8	経営戦略	9.0 問 ( 11.3%)	1.0 問 ( 1.3%)
	9	企業と法務	5.5 問 ( 6.9%)	10.0 問 ( 12.5%)

### (1) テクノロジ系

新試験において、最も出題数が減った大分類は基礎理論であり、数値表現、論理演算、確率・統計などです。また、コンピュータシステムの中のコンピュータ構成要素（プロセッサ、主記憶装置、補助記憶装置、入出力装置など）、技術要素の中のデータベース、ネットワーク、セキュリティの出題数も減っています。

### (2) マネジメント系

新試験においては、プロジェクトマネジメントが2～3問、サービスマネジメントが5～6問増えています。また、サービスマネジメントの中でシステム監査は、旧試験での出題はありませんでしたが、新試験では4～5問出題されています。

### (3) ストラテジ系

システム戦略と経営戦略は、旧試験ではほとんど出題がありませんでした（1～2問程度の出題でした）が、新試験においては両方で15問の出題になっています。逆に、企業と法務の中の企業活動において、OR・IEの出題数が減っています。

以上の出題傾向を考慮した“基本情報・午前総まとめ”を3月19日に発刊します。また、“基本情報・午後対策演習問題集”も同時に発刊します。

## 基本情報・午前総まとめ

3月19日（木）発刊！

B5判 208ページ 2,100円（税込）

全問題数 511問

テクノロジ系  
294問

マネジメント系  
73問

ストラテジ系  
144問

## 基本情報・午後対策演習問題集

3月19日（木）発刊！

B5判 202ページ 2,100円（税込）

全問題数 46問

テクノロジ系  
37問

マネジメント系  
5問

ストラテジ系  
4問